



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2015年 9月 1日発行

9月号 向日市上植野町西小路3-4
No. 55 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう!

ホームページ: <http://sugi.pupu.jp/>

選挙公約の実現に全力

憲法違反の戦争法案は、絶対止めなければ!



杉谷伸夫・60才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトーピア在住

議員2期目の新しい議会がスタートしました。これまで私は、主に教育関係や税・総務関係を担当する委員会の所属でしたが、8月からは道路・交通・上下水道・環境・防災など、より市民生活に直接関係する仕事を担当する委員会の所属になりました。市民生活に関わるすべての問題に取り組みますが、特に重要政策としてきたコミュニティバス、中学校給食の実現と子育て支援、徹底した情報公開と市民参画に力を入れます。

また「市民のための議会改革」は、待った無しです。「何をしているかわからない議会」でなく、このまちの主役である市民の皆さんに「見える議会」にしていかなければいけません。市民と議会をつなぐ『議会だより』の改革にも取り組みます。

さて憲法違反の戦争法案は、大多数の国民が「反対」にも関わらず、国会で強行されようとしています。これは民主主義ではありません。8月30日には国会前に12万人、全国で数十万人が反対行動に参加しました。「もう黙ってはいられない!」という市民の叫びだと思えます。戦争法案を止め、日本の平和と民主主義を守るため、私も頑張ります。(8月31日・杉谷伸夫)

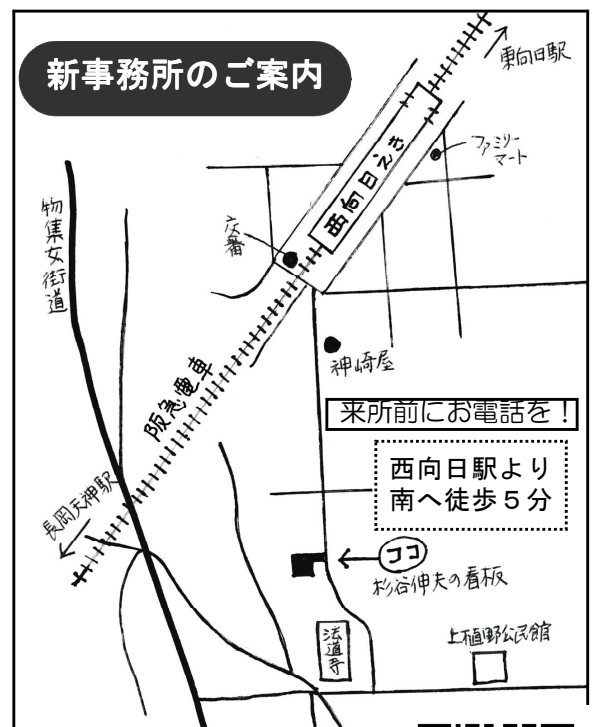
9月定例議会が開会

8月27日、向日市の定例議会が開会しました。昨年度の**市の決算**の認定の他、**新民間保育所開設**のための補正予算、マイナンバー実施のための**個人情報保護条例の改正**などが提案されています。私は一般質問で、**マイナンバー実施**による市民の被害と混乱を防ぐことなど、4つの課題について取り上げます。(詳細3面)

8月臨時議会の報告は、2面をご覧ください。

取り組みのお知らせ

- 9月12日(土) 10時～ 東向日駅前
「戦争法案に反対します!」街頭アピール
※戦争法案を問う市民投票もあります



連絡先

ご相談はまずお電話を! TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



8月臨時議会の報告 (杉谷伸夫)

道路・交通・上下水道・ 環境・防災などを担当

8月10日、向日市議会の改選後の新しい議員任期の初日に、臨時議会が開催され、新しい議会の今後2年間の体制を決めました。私は、以下の所属・役割となりました。

建設環境常任委員 (副委員長)

市の仕事は、議会に設けた3つの常任委員会
で分担して、チェックします。建設環境常任委員
会は、**道路、公園、都市計画、水道、下水道、
ゴミ、環境、消防・防災、公共交通、商工業、
農業**、その他市民生活に関わる幅広いことを担
当します。困ったこと、お気づきのことがあれ
ばお知らせください。

常任委員会はこの他に、総務文教常任委員会、
厚生常任委員会があります。

議会活性化特別委員

市民のための議会改革に取り組みます。これ
まで**議会基本条例**の検討を進めてきました。

特別委員会はこの他に、まちづくり競輪対策
特別委員会があります。

議会だより編集委員 (委員長)

議会と市民をつなぐ「議会だより」は、年4
回定例発行。今回、私が委員長となりました。
市民の皆さんに役立つ議会だよりになるよう頑
張りたいと思います。

乙訓環境衛生組合議会議員

乙訓環境衛生組合は、乙訓2市1町が共同で
ゴミ処理 (焼却・埋め立て)、し尿処理などを
行う特別地方公共団体です。組合議会は、2市
1町の議員から3名ずつ計9名の議員を選出。
今回私がその議員の一人になりました。

議会運営委員

市民の皆さんには直接関係しませんが、議会運
営に関すること全般を担当します。

意見書を可決!

憲法違反の「安全保障関連 法案」の廃案を求める

8月臨時議会に市民クラブと共産党議員の共
同で、戦争法案 (安全保障関連法案) の廃案を求
める意見書を提出し、賛成11:反対8の賛成多
数で可決しました。反対討論はなく新政クラブ・
公明党・維新の計8人が反対しました。向日市議会
での集団的自衛権の行使容認や戦争法案に反対す
る意見書の可決は、これで4度目です。市民の不
安と怒りの声を、政府は無視してはなりません。

向日市議会の意見書 (一部抜粋)

安倍政権が今国会で成立させようとしている集団
的自衛権行使を柱とした「安全保障関連法案」は、
他国軍隊の軍事行動に自衛隊が参加することを可能
にする法案であり、再び戦争への誤った道を開こう
とするものである。(中略)向日市の市議会として、
平和を守り、市民の命と暮らしを守る立場から「安
全保障関連法案」の廃案を強く求める。

安保法案NO!国会前に12万人



8月30日、安保法案に反対する集会・行動
が全国1千カ所近くで行われ、国会前には12
万人の市民が参加しました。大阪では2万5千人、

京都では前
日に4500人
の集会があ
りました。
この半世紀
で最大規模
の市民の行
動です。



毎週金曜夜には国会前で若者達が行動

杉谷伸夫の

活 動 報 告

9月議会・一般質問他

9月7日(月)午後2:30~4:00の間の1時間の見込

1. **10月マイナンバー実施** による 市民の被害と混乱を防ぐこと

10月5日以降、世帯毎に個人番号通知カードが送られ、いよいよマイナンバー制度が実施されます。年金個人情報的大量流出事件が起きたように、情報漏洩とその不正使用の心配、被害にあったら誰が責任を取ってくれるのか、個人情報が管理されるおそれなど、多くの市民は不安をもちます。制度の内容もよく知られていません。

向日市が市民の個人情報の安全に責任を持てるのか、準備と対策について質問します。市民に責任をもてない状態で実施すべきではありません。

2. **「戦争法案」** 市民の民意に反して強 行制定されないよう、市長も表明を！

安保法案（いわゆる戦争法案）の国会審議が進むほど、憲法違反の疑念は解消されず、世論の反対は強くなり、今国会での成立に「反対」が「賛成」の2倍にのぼっています。にもかかわらず政府は、こうした国民の意思に反した状態のまま、法案の強行成立を図ろうとしています。

今、政権が国民多数の意思を尊重するよう、その立場で可能な発言・行動をすることが、民主主義を尊重するすべての人に求められています。市民

★議会開会中★ ※午前10時から。誰でも傍聴可
9/7(月)・8(火)・9(水) 本会議／一般質問
※杉谷議員の一般質問は7日の午後2:30時頃～
11(金)14(月)15(火)3つの各常任委員会
※杉谷議員は14日の建設環境常任委員会
18(金) 本会議／討論・採決

●議事に提案された議案は、向日市議会のホームページですべて公開中。また市役所1階の情報公開コーナー(市民課窓口の近く)と図書館2階でも閲覧できます。

の代表である市長として、できることがあるのではないかと質問します。

3. 市北部に開設予定の **新民間保育所** について

向日市の北部(寺戸町寺田)に社会福祉法人が保育所の設立を計画しています。定員120名で、来年11月開園をめざし、来年早々に建設に着手する計画とのこと。この他に、北部新市街地内に定員17名の小規模保育事業所がオープンする予定で、待機児完全解消にむけて大いに期待されます。



今後の予定と、向日市民の願う保育所になるよう向日市がどのように関与していくかを問います。またレイモンド保育園の建設時に様々な問題が発生した時の教訓をどう生かすか質問します。

4. 生活保護の **住宅扶助限度額引下げ** で、転居の強制が起きないように！

2年前からの生活扶助費の引き下げに続き、この7月から生活保護の住宅扶助費が引き下げられました。家賃が抵触する世帯は、転居を求められることがあります。住居を移転することは、人間関係や地域との繋がり、子どもの就学その他、生活の根本に関わる重大な問題です。個々の事情に応じ、強制的に転居を迫るような事態にならないように、ていねいな対応を求めます。

9月議会の注目議案

●平成26年度決算の認定

市民の税金が有効に使われたか、市の財政状況は健全か等を、市民の目線で点検します。

●新民間保育所設置へ、社会福祉法人に補助金

来年早々からの建設にむけ、事業費の2/3を国が、1/2分の1を向日市が補助します。その一部が今年度の補正予算に計上されます。

●個人情報保護条例の改正案

10月からのマイナンバー制度の実施にむけて、個人番号(マイナンバー)が付けられた特定個人情報保護のための条例改正

★高浜原発の再稼働が狙われているので「**原発の再稼働に反対する意見書**」を提案する予定。

鶴見さんと 小田さんを思う

安野 洋子

今夏7月末、リベラリストとして大きな存在であった鶴見俊輔さんが亡くなった。

小田実さんの集会で、何回か鶴見さんの講演を聞いていた。深い教養を感じる人で穏やかな、しかし厳しく世の中を批判しておられた事を思い起こした。

鶴見さんと小田さんの繋がりには平連からである。それまで付き合いのなかった小田さんを平連に引っ張った鶴見さんは、小田さんの思想とエネルギーを見抜いた人だと思う。

小田さんが1960年フルブライト留学からの帰り、世界を見て歩き「なんでも見てやろう」を出版し大ベストセラーになった。今読みかえしても古さを感じない小田さんの思想が読み取れる。

今夏、天皇がパラオ諸島のペリリュー島を訪問し有名になった激戦の島々も、小田さんは全て訪ねていた。そして書かれた著書が「玉砕」であった。丁度その島において日本語の通訳をしていたドナルド・キーンさん（文化勲章受章者）が、自決する日本人を不思議に思っていたが、「玉砕」を読んで納得し、英語に翻訳した。また英国人のティナ・ペプラーさんによって劇化されBBCで放送された。

「玉砕」と言う人間の最も非人間的な行為を媒介として、戦争、国家、世界、歴史、文学、人間について考えることの大切さを学んだのである。戦後70年、今日本は「戦争法案」を国会で通そうとしている首相がいる。国と国も相互の信頼に立ち、「非暴力」で未来を切り開くべきなのに。

でも若者がそれに気づき動き出したことは、心強いし頑張っていると思う。



鶴見俊輔さん、7月に逝去

市民生活を不安にする 原発・安保法制 市民世論を生かす市政に

徳本 茂孝

4年以上も休止していた川内原発再稼働で、早々に事故が報道された。次は高浜原発の再稼働が予定されている。福島県では今なお11万5千人の避難生活が続き、原発事故現場で

の収束作業は、ますます過酷となり、作業員の事故や急病での死亡が相次ぐ。この現状で原発の再稼働が許されるのか？、安い電力コストは本当か？、国民の生活や生命より電力コストは上位にあるのか…。

今夏も関電は余裕で電力の安定供給を示し、他

の電力会社の電力供給も安定している。

今、原発は世界の電力エネルギーの大勢から大きくずれている。原発大手、フランスのアレバ社は、フランス、フィンランドの大手原子炉の完工が大幅に遅れ、経営不振が伝えられる。東芝もアメリカの原子力関連企業ウェスティングハウス社買収の6400億円が不良債権化して経営を圧迫、不正経理の原因となっている。東芝は原子力関連部門に見切りを付け、日立に売り渡すとの報道もされている。原発は後世にこう語られる。「こんな危険な時代遅れの発想に、よくもしがみついたもんだ」と。困った国策です。

国民世論から背を向けた安倍政権の暴走ぶりが目に余る。原発や安保法制への圧倒的な反対の声に耳を傾けようとはしない。東京オリンピック招致で地方の衰退、福島県の復興を妨げる。地方の声で国政に反乱を、と叫びたい。

今回の向日市議選は、過去最低の投票率であった。実に6割近くの人が投票しなかったという。市政の停滞への市民の反応もあろうが、政治への無関心が私たち市民生活へのツケ回しにならないか心配だ。杉谷氏の高位当選は4年間の氏の働きぶりが市民に評価されたものと喜んでいる。

